

お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460（留守時はメッセージをお願いいたします。）
Email: contact@hiroko-abiko.jp
茨木市穂積台
<https://hiroko-abiko.jp>



東京2025デフリンピックへ

茨木市からエールを送ろう！

★デフリンピック応援イベント in イオン茨木

日時：令和7年9月23日（祝）10時～15時30分

場所：イオンモール茨木ジョイプラザ

内容：デフアスリート「デフゴルフ日本代表の岩崎さん」トークショー
デフリンピック紹介のパネル展示、手話言語体験教室

特別参加：茨木観光特任大使 茨木童子、大阪府もすやん
※デフリンピックとは、デフ+オリンピックのことで、デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味。デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催です。

大会期間：2025年11月15日～26日（12日間）



社会実験までのルート】
社会実験実施場所は、ダムパークいばきたの駐車場入り口とは異なります《左図参照》

「ダムパークいばきた」 湖面アクティビティ【社会実験】開催！

「ダムパークいばきた」では湖面アクティビティの社会実験を開催中です。夏の思い出に是非ご利用ください。
安威川ダムが建設されたことで形成された湖は、ダムパークいばきたの一部に含まれており、将来的にこの湖を公園の親水施設として、さまざまな使い方ができるよう検討を進めています。

今年度の社会実験では、湖の使い方のひとつとして、水上アクティビティ（水上アスレチックやSUP、ボート等）を実施します。

【期間】令和7年8月2日（土曜日）～令和7年10月下旬（予定）

【時間】午前10時から午後5時まで

大阪府茨木市
ダムパークいばきた
Dam Park
2025年
8月2日～10月
大阪最大級！！

事前予約サイト
※当日は現金払いのみOK

大人も子どもも楽しめる！
爆笑・爽快アトラクション！！
10:00 AM - 5:00 PM

水上アスレチック 1時間	
大人(16才～)	3600円
子ども(6才～15才)	3100円

足漕ぎSUP	30分	2000円/1台
水上ミニバイク	30分	2000円/1台
ウォーターボール	15分	2000円/1人
足漕ぎ4人ボート	30分	6000円/1艇

2人乗りOK
犬同乗OK

《議会報告版》 発行日：2025年8月

編集・発行／あびこ浩子

茨木市議会議員(無所属)

あびこ浩子 ゆめ・みらい通信

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<https://hiroko-abiko.jp>

Email: contact@hiroko-abiko.jp



2025年6月議会のご報告です

あまりに暑い毎日ですね！



みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

今年の暑さは、これまでとは違い、近畿地方では梅雨が6月末には終わり、それ以降はうだるような暑さの連続です。雨不足で作物の収穫にも心配が出てきています。ようやくお盆前に雨が降る日が出てきました。40度に達する気温にうだっていると、時々31度の気温の日には「涼しい、過ごしやすい」と思ってしまいます。（感覚がおかしくなってる？）クーラーなしでは暮らせない日々に、換気が疎かになったり、乾燥が進んだりすることで、新型コロナやインフルエンザ、100日咳など様々な感染症がひろがっています。そのうえ熱中症にも気を付けなければならないです。健康維持のため体力を維持しなければなりません。暑さで食欲が減退気味です。皆さまご自愛くださいませ。

6月議会補正予算（第1号・第2号）

今回の補正予算では第1号では「茨木市立障害者生活支援センターともしび園」の指定管理料を、第2号では65歳以上の「高齢者のみの世帯にプレミアム付き商品券の発行」の費用が提案され、可決いたしました。

第1号 茨木市立障害者生活支援センターともしび園の指定管理料

市税 2千662万6千円

指定管理者は株式会社オールケアライフ

第2号 65歳以上の高齢者のみの世帯にプレミアム付き商品券の発行

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（国） 7904万6千円

財政調整基金（市の貯金） 3864万9千円

合計 1億1769万5千円



写真は昨年度のものです

戦後80周年
戦没者慰霊式典（8／5）おにクルにて

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆ 玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動

- ◆ 1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人ChachaHouse代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長／2020穂積地区福祉委員会顧問

- ◆ 2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選／2021・1選挙5期目当選／2025.1選挙6期目当選 穂積地区在住



2025年6月定例議会報告

ネット中継・過去の動画も茨木市HP(茨木市議会)でご覧いただけます。



今年度は茨木市監査委員、民生常任委員会委員、北部地域整備対策特別委員会委員長、会派代表幹事長として活動しています。

参加支援事業について（重層的支援体制整備事業）

本市は重層的支援体制整備事業の取り組みを進めています。とりわけ地域福祉の底上げには地域におられる皆様のご協力が欠かせません。様々な支援を必要とする方々を発見し、支援につなぐためにも、地域の皆さまのお力は不可欠です。

そこで、この事業では「地域づくり事業」と「参加支援事業」に新たに取り組むこととなっています。本市においては試行ということで昨年度は社会福祉協議会へ委託して、南地区保健福祉センターと協働で取り組みを進めてきました。その成果をもとに本年度は他の保健福祉センターの取り組みへと広げていく計画です。今後の進め方を質疑しました。

茨木市社会福祉協議会が支援し、地区福祉委員会が実施している「ぶらっとホーム事業」と連動して参加支援事業を進めていくとのことです。「ぶらっとホーム事業」は住民が気軽に集うことで交流が生まれ、地域でのつながりが強化されることを目的とした事業です。地区保健福祉センターや支援機関などの様々な主体が「ぶらっとホーム」と関わりを持つことによって地域課題を解決していく力が高められるよう取り組まれていくとのことです。まだ全地区に「ぶらっとホーム」事業が実施されているわけではないので、今後の更なる取り組みへの支援を要望しました。

コミュニティデイハウスの運営について

高齢者の居場所として、現在街かどデイハウス1か所、コミュニティデイハウス18か所が開設されています。開所日数は3日～5日、利用対象者は元気な高齢者及び要支援1、2、一定の要件により要介護1の方も利用できます。街かどデイハウスとして平成10年から事業が始まり平成28年度から総合事業・

JR茨木駅西口のエレベーター設置の現状について（市街地整備対策特別委員会）

JR茨木駅西口の整備の現状ですが

★基本計画等の周知：基本計画の内容や再整備の取組を周知するため、基本計画(概要版)を近隣自治会へ配布、回覧。

★今後の予定：まちづくり協議会の開催＜令和7年8月頃(予定)＞⇒権利者が主体となって事業の検討を行う体制の構築を目指し、権利者と今後の進め方などについて意見交換を行う。

て意見交換を行う。

という状況です。まだ時間がかかるとのことで、要望の多かった、西口エスカレーター設置を全体の整備計画に先んじて市が進めることとなっています。

＜これまでの取り組み＞

令和6年9月

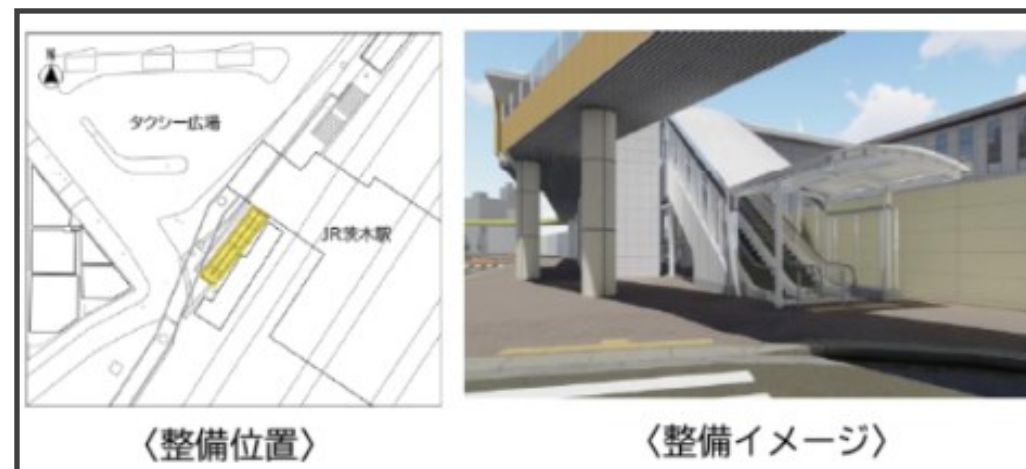
・JR西日本と基本的事項に係る協議書(設計、施工、維持管理は市負担)

令和6年11月

・エスカレーター設置等実施設計業務委託契約(基本設計、実施設計、地盤調査、補償調査算定等)

R8～R9

エスカレーター設置工事及び関連工事を行います



阪急茨木市駅西口整備の現状について（市街地整備対策特別委員会）

阪急茨木市駅西口整備について

《市説明会の開催概要》

＜開催目的＞「これまでの取組経過」「基本計画の内容」「今後の進め方」について、市民の皆様等へ情報共有すること。

＜開催日＞4月25日・26日に計3回開催

＜参加者数＞129人

＜主な質疑および意見の内容＞・ソシオ茨木の建替え計画のスケジュール・駅前広場の整備方針やスケジュール・商業施設の誘致・駅周辺の渋滞、駐輪場・茨木小学校の生徒受入れへの影響や協議の状況・整備の早期実施を期待

《ソシオ茨木建替え推進委員会より提出された事業計画案》



※施設計画は現時点の案のため今後変更になる可能性があります。